

令和3年 呉市消防局管内の災害現況

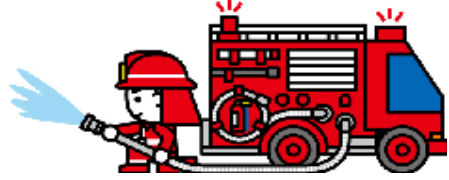
火災

令和3年中の呉市消防局管内の火災件数は60件で、昨年と比較して4件減少しました。火災による死者は2人（1人減）で、負傷者は6人（5人減）となっています。また、火災の損害額は約2,930万円（約5,370万円減）で、そのうち建物火災における損害額は、約2,690万円（約3,210万円減）となっています。

注：()内は令和2年との比較

一火災種別ごとの状況一

火災件数60件は、過去10年間の平均件数（約72件）を下回る件数となっています。火災種別ごとを見てみると、建物火災は34件（3件増）、林野火災は1件（1件減）、車両火災は5件（2件増）、船舶火災0件（2件減）、その他の火災が20件（6件減）となっています。



一出火原因別状況一

出火原因の第1位は「たき火」で13件、第2位は「たばこ」の8件、第3位は「放火」で6件となっています。また、建物火災34件の出火原因のうち、第1位は、「たばこ」で6件となっています。「たばこ」は、毎年出火原因の上位となっており、たばこによる火災の多くは、喫煙者の火気管理ができていなかった場合などに発生していると言えます。たばこによる火災を防止するために次のことに留意してください。

- たばこの投げ捨てをしない。
- 寝たばこは絶対にしない。
- 火のついたままのたばこを放置しない。
- 必ず灰皿のある場所で喫煙し、その周りは整理整頓しておきましょう。

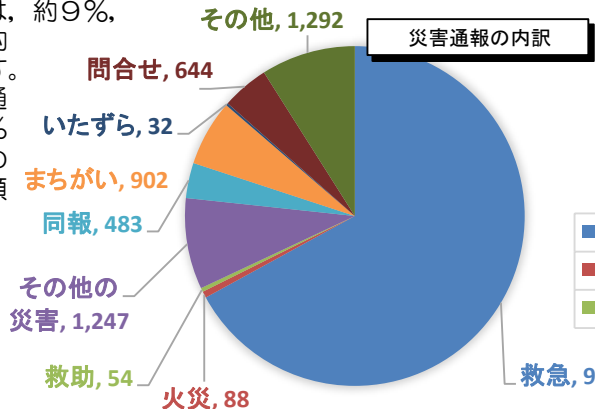
一住宅用火災警報器の効果一

令和3年中に呉市では住宅用火災警報器の鳴動により、火災に至らなかった事案が5件ありました。また、全国の住宅火災において、住宅用火災警報器が設置されている場合は設置されていない場合に比べ、大幅に被害を軽減しており、住宅用火災警報器は高い効果があることが分かっています。

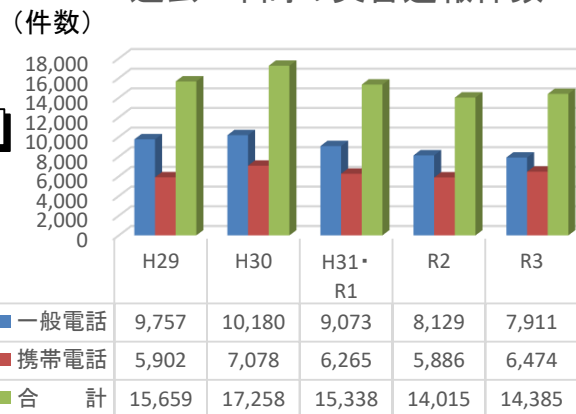
災害通報

呉市消防局が受信した119番などの災害通報は14,385件で、前年に比べ370件増加しており、1日平均約39件、市民の約15人に1人が通報したことになります。

内訳としては、火災や救急に関する通報が最多で約68%、続いて、「その他の災害」は、約9%、「まちがい」は、約6%となっています。携帯電話からの通報は全体の約45%で、通報全体に占める比率は近年増加傾向にあります。



過去5年間の災害通報件数



救急

令和3年中の救急出動件数は10,339件（474件増）、また、搬送人員は9,138人（425人増）でした。これは、救急隊が1日当たり約28回、約51分に1回の割合で出動し、市民の約23人に1人が救急搬送されたことになります。

注：()内は令和2年との比較

一事故種別出動件数一

救急出動件数は、令和2年に1万件を割りましたが、令和3年は再び1万件を超える出動件数となりました。令和3年中の事故種別のうち、高い比率を占めたのは急病の6,475件で全体の約63%を占めています。次に、一般負傷が1,692件、続いて転院搬送が1,110件、交通事故が635件となっています。また、救急車による搬送人員は9,138人でした。この中で、高齢者（65歳以上）の方が、6,715人と、全体の約73.5%を占め、比率が高い傾向が続いています。

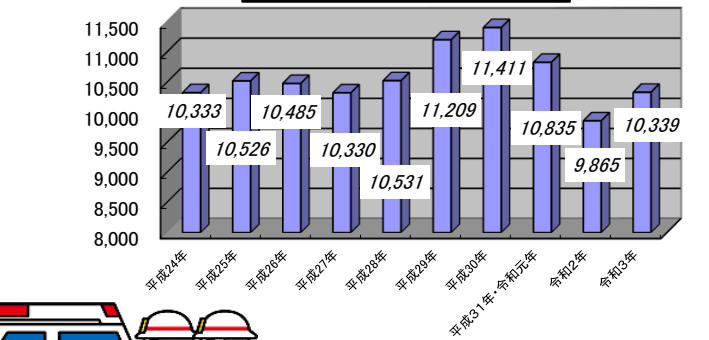
救急車の必要なケガや病気の中には、ほんの少しの注意や心がけて防げるものもあります。家庭内での転倒防止や普段からの健康管理に注意しましょう。



●救急出動・搬送人員（傷病者のみ）

区分	令和3年		令和2年	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
呉市	10,339	9,138	9,865	8,713

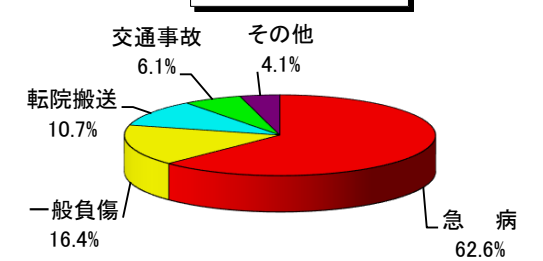
過去10年間の救急出動件数の推移



●事故種別出動件数状況

事故種別	令和3年		令和2年	
	出動件数	比率	出動件数	比率
急病	6,475	62.6%	6,168	62.5%
一般負傷	1,692	16.4%	1,605	16.3%
転院搬送	1,110	10.7%	1,049	10.6%
交通事故	635	6.1%	617	6.3%
その他	427	4.1%	426	4.3%
合計	10,339	100.0%	9,865	100.0%

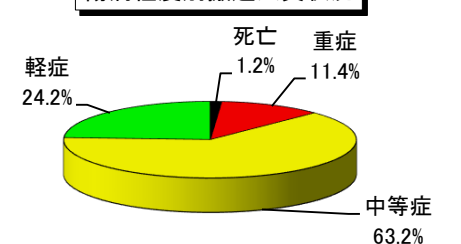
事故種別出動状況



●傷病程度別搬送人員状況

傷病程度	令和3年		令和2年	
	搬送人員	比率	搬送人員	比率
死亡	114	1.2%	121	1.4%
重症	1,043	11.4%	1,003	11.5%
中等症	5,772	63.2%	5,620	64.5%
軽症	2,208	24.2%	1,966	22.6%
その他	1	0.0%	3	0.0%
合計	9,138	100.0%	8,713	100.0%

傷病程度別搬送人員状況



●年齢区分別搬送人員状況

年齢区分	令和3年		令和2年	
	搬送人員	比率	搬送人員	比率
新生児	10	0.1%	14	0.2%
乳幼児	208	2.3%	176	2.0%
少年	223	2.4%	207	2.4%
成人	1,982	21.7%	1,889	21.7%
高齢者	6,715	73.5%	6,427	73.8%
合計	9,138	100.0%	8,713	100.0%

年齢区分別搬送人員状況

